

新春特別号

千曲地域
市民広報紙

ちくま未来新聞



公式ホームページ

発行：(一社)ちくま未来戦略研究機構 編集：白石茂樹 公式HP <https://ckm-mirai.org>
 住所：〒387-0012 長野県千曲市桜堂521 電話：026-272-2174 FAX：026-272-4797

ちくま未来新聞 第12号

- 【第1面】機関からのご挨拶
- 【第2面】活動報告 【第3面】行政・地域
- 【第4~5面】市内外からの特別寄稿
- 「新年の抱負と郷土・千曲市への思い」
- 【第6面】連載 【第7面】カルチャー
- 【第8面】スポーツ・AC長野パルセイロ

今月のちくま百景



写真提供 はやし よしかつ様

上段：森将軍塚 初日の出（屋代）
 下段：荒砥城 初日の出（上山田）

善光寺平を見下ろす標高490mにある森将軍塚古墳は、1992年（平成4）に復元工事が完了した。毎年元旦に古墳頂上で「初日の出を拝む会」が開かれているが、今年は新型コロナウィルス感染予防のため中止となった。一方、上山田城山にある荒砥城跡は1995年（平成7）に城山史跡公園としてオープン。NHK大河ドラマの撮影ロケ地としても使用されている。

(いずれも写真は2020年1月のもの)

新年あけましておめでとうございます。
 お祝いを述べる状況ではないかも知れませんが、コロナに打ち勝つ決意をも含めてご挨拶申し上げます。旧年中は、皆様方の「千曲市の更なる発展」という熱いご声援とご支援のおかげをもち、当ちくま未来戦略研究機構は、一歩一歩前進してまいりました。本紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。

さて、私達千曲市の市民に求められていることは、「私達市民の手によってこの千曲市を活気溢れる街にすること」と思います。官主導の活性化では、も

う限界です。隣国の中華人民共和国の経済発展を見ますに、民間の活力、即ち国民一人一人の情熱であり、頑張りが鍵だと思います。私達日本の各地域の人々が、日本経済と日本の生産力に危機感を持つて、この閉塞感を取り払おうではありませんか。

私達は、今迄問題解決のお願いは、まず「官」に対して行つてきました。この官主導文化から、民間主導文化に変えなければなりません。ちくま未来戦略研究機構は、このテーマに真剣に取り組んでおります。本年も昨年と同じように、皆様方と一緒に、元気溢れる千曲市にし

て参りましょう。皆様におかれまして、なにか良いアイデアがありましたら、ぜひ、当事務局の方にご提案くださいますようお願いいたします。

(臨済宗妙心寺派開眼寺住職)



姨捨方面からの千曲市眺望

一般社団法人 ちくま未来戦略研究機構

代表理事 柴田文啓

屋代駅前通り商店街が採択

国が最大300万円を補助する商店街活性化の施策「Goto商店街事業」に屋代駅前通り商店街がエントリーを行い、審査の結果採択が決定した。事業概要はコロナ禍のなか苦しんでいる千曲市内の店舗や施設などで、万全の感染症対策を施し、スタンプラリーやイベントを行うものだ。



事業計画には、(一社)ちくま未来戦略研究機構も参画している。

事業計画には、(一社)ちくま未来戦

略研究機構も参画している。

事業計画には、(一社)ちくま未来戦

謹んで新春のお喜びを申し上げます。

副会長	副会長	会長	専務理事	副会頭	副会頭	副会頭	会頭	顧問	監理	監理	監理	監理	理事	理事	理事	理事	理事	理事	専務理事	副会長	副会長	副会長	会長
村石	高井	上山田商工会	事務局一同	栗児	松西	武井	会頭	研究員・企画員・スタッフ一同	滝矢	小前	矢森宮畑	西利酒	大宮瀬坂親海市	西若中柳	柴澤田	西由紀	西若中柳	柴澤田	西若中柳	柴澤田	西若中柳	柴澤田	西若中柳
上井	雅治	人郎光		原玉	澤久	音兵	達夫介俊衛		沢島	平山島	川下山澤根川昭	向西坂在井松野邦禎	節光永盛政	柳澤林山	由紀秀正	正文	柳澤田	柳澤田	柳澤田	柳澤田	柳澤田	柳澤田	柳澤田
事務局	一同			英久悟忠隆潤英昌	雄和朗重生一雄也俊彦明彦子	明彦子	本一久也子文樹昭純啓																

第18回ちくま未来サロン

**にコロナ禍で私たちの生活はどのよう
に変わったのか
デジタル社会の生き方・働き方**

講師 児島保彦さん（中小企業診断士）

元住友大阪セメント常務取締役で、現在中小企業診断士・経営コンサルタントの児島保彦さんが、コロナ禍で大きく変わろうとしている日本社会や私たちの働き方について講演を行った。児島さんは日本のIT化が世界から取り残されている現状を、詳細なデータから読み解き分かりやすく解説。日本の経営が限界にあるとして、デジタル化による変革がコロナ禍によって加速されると説いた。

さらに「これからはデジタル化ができない『見えない行政』と『見える行政』に分化していく」として、千曲市に於いても新しいリーダーによる積極的なデジタル化推進と行政の覚醒を求めた。

(会場・千曲商工会議所)



12月19日開催

一般社団法人「ちくま未来戦略研究機構」 研究員・企画員会議を開催



12月18日、ちくま未来ステーションで新たに就任した研究員（フェロー）・企画員（プランナー）を交えた初の会議を開催。事業計画について、これまでの実施状況の報告と、今後の計画について話し合いを行つた。研究員からは様々な提言、問題点の指摘がなされた。また、地域団体の高齢化に伴う事業継続の在り方や、起業支援などについて意見が交わされた。



白鳥園協働の公園づくり活動

長野県元気づくり支援金（長野地域）優良事例で表彰



表彰式の様子



小川千曲市長への報告



「白鳥園協働の公園づくりプロジェクト」が令和元年度の「地域元気づくり支援金（長野地域）」の優良事例に選定され、12月1日に地域振興局長から表彰された。

この事業は千曲市戸倉の温泉施設・白鳥園の周囲に、市民の手によるアートガーデンづくりなどを実施してきたもの。これまで南側の広場で花壇の造成や植木の剪定などを行ってきたほか、今後の白鳥園の活用を含めた設計を検討する研究会を開催してきた。これらの活動が公園の維持管理に関わる官民連携の先進的な取り組みとして高い評価を受けた。

市内八幡地区の冬の風物詩、武水別神社の大頭祭が十二月十日から五日間執り行われた。
頭人の列に従うお神楽や鼓笛隊、民謡踊りの連、そして宝舟。これらが練り歩くことから「お練り」と呼ばれる。武水別神社に古から伝わる新嘗祭である。

コロナ禍の今年度は感染防止の観点から神事だけが行われ、御馬印に先導される頭人の行列が斎の森神社との往還で「おひねり」を撒き、沿道の家々で焚く豆がらの火と煙の中を八幡宮へ下つて来る大変静かなお祭りとなつた。宝舟から撒かれる御供に、老若男女が歓声を上げる賑やかな大頭祭が来年度は見られるよう、コロナ平癒を祈るばかりである。



令和2年度 武水別神社大頭祭

謹んで新春のお慶びを
申し上げます



◎英語で新年のご挨拶は Happy New Year

ハッピーニューカー

◎フランス語で新年のご挨拶は Bonne année ボナネ

代表取締役 望月秀志	株式会社 协伸精机株式会社	代表取締役 馬場條	代表取締役 若林正樹	代表取締役 湯元上山田ホテル	代表取締役 小平悟朗	代表取締役 上山田温泉株式会社	代表取締役 小川博	代表取締役 丸山将一	代表取締役 海野政也	代表取締役 石井英嗣
Tel(026)2753395 千曲市内川一七〇	千曲市内川一七一 Tel(026)2753320	千曲市内川一七一 Tel(026)2751005	千曲市内川一七一 Tel(026)2751005	千曲市上山田温泉一六九三 Tel(026)2752001	千曲市上山田温泉四一八 Tel(026)2752001	千曲市栗佐一〇七八一 Tel(026)2742234	千曲市栗佐一〇七八一 Tel(026)2742234	千曲市栗佐一〇七八一 Tel(026)2742234	千曲市須坂四七四二 Tel(026)2760509	株式会社 石井工務所

千曲市上空で米軍 オスプレイ飛行目撃

12月8日から始まった自衛隊とアメリカ軍の合同訓練で、千曲市内でも海兵隊輸送機オスプレイ(MV22)の飛行する様子が複数の日にわたり目撃された。



一重山上空を移動するオスプレイ
(12月12日15時半撮影)



12月3日戸倉創造館で北信教育事務所、長野県教育委員会等が主催する人権教育の研修会が行われた。今回の講演ではアイヌの人権がテーマで、劇団ムカシ玩具の舞香さんによる「人芝居」「神々の謡」、知里幸恵の自ら歌つた謡が上演された。抒情詩ユーカラを「アイヌ神謡集」として遺し、19歳の若さで亡くなつたアイヌの少女・知里幸恵の苦悩と葛藤を阿智村在住の舞香さんが熱演。大きな拍手を浴びた。

北信地区人権教育研修会 兼 長野県人権教育リーダー研修会

アイヌの少女の生涯を描いた一人芝居を上演

12月3日戸倉創造館で北信教育事務所、長野県教育委員会等が主催する人権教育の研修会が行われた。



初の定例記者会見の様子
(11月24日)

*千曲市公式YouTubeチャンネルで公開中

12月1日、小川市長は就任後初の議会で所信表明を行った。公約に掲げた戸倉上山田地区の市民窓口復活について

では「来年4月からの窓口開設に向けて、準備に着手中」とのこと。また、延期されていた復興計画案の住民説明会は、「来年1月下旬から順次開催し、復興計画を早急に策定する」としている。

さらに地域の強みを活かした自主財源を安定的に確保し、「稼ぐ地域の仕組みづくりを行う」とした。

地元高校生による発表も



坂城高校軽音楽部と屋代高校書道班による防犯啓発

高校書道班は人気アニメ「鬼滅の刃」の主題歌に合わせて書道パフォーマンスを披露。千曲・坂城の「地域の絆」を訴えた。なお、今回屋高生が揮毫した書は市庁舎に展示される予定。

式では地元高校生による防犯啓発パフォーマンスも実演された。坂城高校の軽音楽部は自転車の施錠徹底を呼びかける防犯ソングを演奏した。また、屋代

年赤特別警戒出発式

12月6日に点灯式が行われた新田のふれあい広場では夜間、3000球のブルーのLEDライトが千曲線沿いを彩っている。広場を整備している新田区の小田切区長によると、ここも昨年の台風の際に浸水被害に遭い、修繕作業を行つたという。千曲線開通記念と水害・コロナ克服の思いを込めた明かりは毎日午後4時から10時までともされる(点灯は1月20日まで)

このほか屋代南高による屋代駅前ロータリーのイルミネーションも12月10日に飾り付けが完了した。

市内各地でイルミネーション点灯



更埴子育て支援センター



屋代駅前(屋代南高校制作)



ふれあい広場(新田区制作)

新型コロナウイルス有症者電話相談窓口
長野保健福祉事務所(長野保健所) 026-225-9305 ※24時間対応
新型コロナウイルス誹謗中傷等被害相談窓口 026-235-7100 平日 午前8時30分～午後5時15分



3つの輪が特徴のシトラスリボン

謹んで新春のご祝詞を 申し上げます		◎ドイツ語で新年のご挨拶は Ein gutes neues Jahr アイン・グーテス・ノイエス・ヤール	◎スペイン語では Feliz Nuevo フェリス・アニョ・ヌエヴォ
社代表取締役 片貝雅彦	株式会社 信州スポーツピリット 千曲市桜堂四八八 TEL(0262)24-7013	社代表取締役 清水機工株式会社 千曲市打沢二三二一 TEL(0262)27510864	社代表取締役 東竜一郎 千曲市戸倉一四六五 TEL(0262)27510033
社代表取締役 長條秀樹 千曲市森六二一一 TEL(0262)275104378	株式会社 芝電 千曲市戸倉一九四二 TEL(0262)27510864	社代表取締役 山口和紀 千曲市森六二一一 TEL(0262)275104378	社代表取締役 寿高原食品株式会社 長野本社 千曲市鋳物師屋七五五 TEL(0262)27510381
社代表取締役 飯島孝一 千曲市小島三〇九八一二 TEL(0262)2751036	サクラ精機株式会社 千曲市戸倉一四六五 TEL(0262)27510338	社代表取締役 水井寿彦 千曲市戸倉一四六五 TEL(0262)27510338	代 表 取 締 役 新 井 誠 一 千曲市小島三〇九八一二 TEL(0262)2751036

**新しい年を迎えて
抱負・郷土千曲市への思い**

・ 今回は新春特別企画として、各方面的皆様から郷土・千曲市への思いや、未来への提言、今年の目標や抱負などをお聞きしております。市内にとどまらず海外からも貴重なご投稿をいただきました。（敬称略）

学びながら、自分らしいありかたを模索してきました。
現在は「多様性（ダイバーシティ）」をキーワードに、発達障害当事者として地域社会とどう関わるかを、「居場所づくり」を一つの目標に探っています。

坂本龍太朗
34歳

ワルシャワ日本語学校教頭
・ボーランド共和国マゾフシェ県在住

屋代高校の校歌に「魂の故郷」という歌詞がある。ふるむとを離れ早15年になるが、世界のどこにいても私にとつて千曲市は常に「魂の故郷」である。現在に至るまでの私を方向づけた。

布谷理恵 千曲市アート
まちかど 学芸員



主婦元IT講師・屋代在住
加藤真澄 63歳

た場所。いつ帰郷しても笑い合える友がいる場所。家族を連れて帰りたくなる場所。それがふるさと千曲市だ。

なつかしきふるさとの風は私を一瞬で十数年前の自分と再会させる。今後もそんなふるさとを、海外から想い続けたい。

2021年 新年特別企画

せる鑑賞者。両者の姿には芸術がとりもつ大きな工芸

来、語らいの場が増えたらいいと 思います。

入賞した際の写真

せる鑑賞者。両者の姿に芸術がとりもつ大きなエネルギーを感じます。古くより文化の拠点として芸術へ情熱豊かな千曲の地。芸術の力が希望に満ちた未来につながることを願い、様々な芸術と気軽に触れ合えるより多くの場を作っていくことを願っています。

An origami dragon made of blue and white paper, standing on a mossy rock. The dragon has a long neck, a small head with a crest, and a body covered in scales. Its wings are large and detailed, with visible veins. It is positioned in front of a rocky background.

Three men in traditional Japanese attire (black jackets with white collars) stand side-by-side, each holding a framed certificate or award. They are wearing face masks. The man in the center has a crest on his chest. The background shows a room with a thatched roof structure.

A photograph of a long, narrow gallery space. The walls are a warm, light beige color. On the right wall, there is a series of framed artworks, including what appear to be traditional East Asian paintings. On the left wall, there are also framed artworks, and a small, dark rectangular bench is positioned against it. The floor is a polished, light-colored material. The ceiling is white with several recessed lights. In the far distance, another room or hallway is visible.

北村 隆晃
折り紙びと
—無機質な紙に生命を吹き込む

僕は、ハサミを使わずに一枚の正方形の紙からオリジナルの作品を折り上げています。

それぞれストーリーがあり、完成した時の達成感は最高です。どんな被写体でもこの方法で再現することができます。

長野銘醸株式会社 杜氏
当蔵は、元禄2年（1689年）創業。
姉捨正宗は、医食同源の思想に基づき、2007年に「純米酒」に特化し、健康に配慮した身体に優しいお酒造りをしております。
日本遺産に認定された「姉捨棚田」で地元中原堂農組合と、「吉野醸樂会」が酒米「山恵錦」を栽培

A highly detailed origami dragon sculpture, possibly made from metallic or reflective paper, is shown against a dark blue background. The dragon has a long, spiny tail, a large head with a prominent horn, and a body covered in scales. Its wings are large and detailed, with visible veins. The sculpture is mounted on a thin, light-colored stand.

An origami dragon made of blue and white paper, standing on a mossy rock. The dragon has a long neck, a small head with a crest, and a body covered in scales. Its wings are large and detailed, with visible veins. It is positioned in front of a rocky background.

A close-up photograph of a Japanese maple leaf, characterized by its five-pointed lobes and vibrant red color. The edges of the leaf are variegated with bright yellow or lime green, creating a striking contrast. The background is filled with more of these leaves, though they are slightly out of focus.

が酒米「山恵錦」を栽培し、全国新酒鑑評会入賞・長野県清酒品評会 県知事賞・関東信越国税局鑑評会 優秀賞を受賞。
地元地域の皆様のご協力の下、更に千曲市全体の活性化を目指して頑張りたい
と思います。

うござります。いつも帰国時の演奏会では、皆様に聴いていただき感謝申し上げます。

今回のパンデミックで十都市ニユーヨークも一変しました。仕事はリモートになり、テクノロジーに疎い私は学ぶ事が多いです。アーノの音が直接聞こえないもどかしさは有りますが、生徒がレッスンを楽しみにしている事に心救われます。予想の出来ない時代ですが万里一空の精神で進んで行きたいと思います。(皆様のご)健勝をお祈りいたします)

新年賀謹言



◎イタリア語で新年のご挨拶は Felice Anno Nuovo
フェリーチェ・アンノ・ヌオーヴォ

◎中国語で新年のご挨拶は 新年快樂 シンニエン・クワイロ

代表取締役 社長 久保幸子	千曲市鋳物屋一七二 Tel(〇二六)二七七八一〇〇
株式会社 信州ケーブルテレビジョン 代表取締役 長山 浩一	千曲市杭瀬下四一七八 Tel(〇二六)二七二一六六〇
株式会社 大輝 代表取締役 長治 直水清	千曲市粟佐一九二一 Tel(〇二六)二四五五九五
滝沢食品株式会社 代表取締役 長治 清水	千曲市屋代二七八三 Tel(〇二六)二七二〇三三三
所長 上沢 孝 理事長 大西禎彦	千曲市戸倉一七五二一 Tel(〇二六)二七五一八〇三
院長 千曲中央病院 特定医療法人財団大西会	千曲市屋代二七五二一 Tel(〇二六)二七五一八〇三
中部建工株式会社 代表取締役 西澤俊	千曲市屋代三〇五五五 Tel(〇二六)二七二一四七九
中信建設株式会社 代表取締役 長諏訪和孝	千曲市上徳間二三四四 Tel(〇二六)二七二一〇四一

フォト&エッセイ 白軒車のある風景

第九回 変速機

写真と文・石黒靖彦

スポーツ車等に付いている外装の変速機のことをディレーラーと言う。Derailとは脱線させるという意味だ。手元のレバーでワイヤーを引くと、ディレーラーが動いてチェーンを移動させ、ギアを別のギアに“脱線”させて坂道や風などの外部環境に合わせて漕ぐ人の負荷を変化させてくれる。子供のころの愛車は5段変速だったが、大人になって乗りだしたMTBは、前3段、後ろ7段で、3×7の21スピード。それだけあればどんな道でも走れる気がしたが、機材の進化は止まらず、最新のものは後ろのギアが12枚にまで増えている。

そんな便利なディレーラーだが、自転車が止まっている時には操作ができない。止まっている状態ではチェーンがギアとしっかり噛み合っており、横から押しても脱線はしない。ムリに力を入れれば変速機が壊れてしまう。しかし自転車が動いていれば、回転しているチェーンは簡単に脱線して、別のギアへとスムーズに変速する事が出来る。

昨年は目に見えない脅威の中で、自分自身の現状をどうにかしたいと思った人も多い事だろう。しかし心の中で思っているだけでは、しっかり噛み合ったチェーンとギアの様に状況は何も変わらない。でも実際に動き出せば、少しの力で簡単にシフトチェンジすることが出来る。自分も“知覚動考(ともかくうごこう)”を実践し、2021年も、動き続け、変化して行く一年でありたいと思う。



こんちは、イギリス生まれのユーモア作家、P・G・ウッドハウスの翻訳をしております、森村たまきです。今回もロードアイランド州の州都プロビデンスで開催された、アメリカウッドハウス協会のコンベンションの話の続きをいたしましょう。

金曜日の朝、たくさんの中間を満載して出発したバスツアーの行き先は、海岸に立ち並ぶ豪邸の数々で知られたニューポート。イギリスの古城やカントリーhausとはまた違った、スケールの大きいアメリカ「金びか時代」の遺産です。十九世紀末、ニューヨークの鉄道王、鉄鋼王、石炭王、貿易王……といった想像もつかないくらい圧倒的な大金持ちたちがこの地に夏の別荘を構えたのです。

若きウッドハウスは二〇世紀初頭のニューヨークで駆け出しの作家として小説を書いたりミュージカルの作詞をして過ごしました。また、ジャズ・エイジ、狂騒の二〇年代には売れっ子作家になっていましたから、こういうお屋敷で開催されるパーティーに参加することもあったのです。

私たちが訪問したのは、有名な『ブレイカーズ』、鉄鋼王ヴァンダビルト家の巨大かつ壮麗なイタリアンネイサンス様式の夏の家です。海岸に続く広い広い緑の芝生、ヨーロッパから運ばせた各種大理石をふんだんに使用し、豪奢を極めた内装。アメリカの富の集積に圧倒されます。さらにもう一箇所、私たちが訪問したのは、アストール家の『ビーチウッド』。十九世紀ニューヨークの社交界に女王と呼ばれ君臨したアストール夫人は、眞に社交界にふさわしい名士は四百人しかいない、と『ザ・フォーハンドレッド』と名づけられた名簿を作り上げました。アストール夫人はニューマニーの鉄鋼王などは上流社交界にふさわしくないと考え、上記ヴァンダビルト家はなかなか仲間に入れてもらえなかつたのです。

『ビーチウッド』はガイドの案内で回るのですが、私たちはこの邸宅に招かれた上流『フォーハンドレッド』の皆さんという設定で、当時この邸宅に出入りした名士に扮した俳優の卵と思われる方が案内をしてくださいます。ポーター氏はピアノを弾いて、最新作品『ナイト・アンド・デイ』を歌つてくれました。

その晩のレセプションではウッドハウス作品に依拠したオリジナル寸劇や歌、朗読などの披露があり、私もウッドハウス作詞の名曲『ビル』を歌って拍手喝采を浴びました。翌日土曜日はコンベンションの白眉たる研究報告会で、在野のウッドハウス研究家たちが日頃の研究を発表します。これについてはまた次回、お話ししましょう。

【写真】ボストンのランドマン夫婦と。夫人の伴奏で『ビル』を歌いました。



ウッドハウスの世界

(9) 森村たまき

おじよこな800字小説

作・塙田浩司



第9回 「遅れてきたサンタクロース」

窓の外の雪だるまを見ながら、また怒りが込み上げてきた。翔はここに数日ずっと不機嫌だった。なぜならこの前のクリスマスにプレゼントをもらえたかったからだ。もう一月十日になるが、翔の部屋にはいまだにプレゼントを入れる為の靴下が置いてある。これはもちろん当てつけだ。どうして何の前触れもなくプレゼントをやめてしまつんだ。翔は靴下を睨みながら、プレゼントをもらうまで、靴下は絶対にしまわない。そう決心した。

「なあ、翔はまだむくれているのか?」

智は帰宅して早々、妻の潤子に聞いた。

「そうなの。あの子つたら食事中もずっと無言で、私を無視するのよ。それに、前にもまして部屋から出てこなくなってしまって」

潤子は嘆いた。

?

「そうなの。ねえ、あなた。やっぱり今からでもプレゼントあげたらどう?」

「どうって、二人で決めたじゃないか。もうプレゼントはやらないって。そうしなければあいつはいつまでも甘えるって」

「でも、このままも良くないとと思うの。だから次からはプレゼントなしで、この前の方は今からプレゼントしたらどうかしら?」

潤子は智に提案した。

「まったく、お前は本当に甘い母親だなあ」

智は呆れるように言った。

「今回だけはお願ひ。これで最後にすれば区切りもいいと思つの」

「区切り? あつ、そうか。あいつももうそんな年か。区切りなあ……」

智は考え込んだ末、「しかたないなあ。遅れてきたサンタクロースを演じるとするか」

「ありがとうございます。あなた」

潤子は智に笑顔を向けた。

「それはいいけど、あいつに早く仕事みつけろって言つといてくれよ。こちがプレゼント欲しいくらいだし、俺もそろそろサンタを引退したいぞ。なにせ、サンタ歴三十年のベテランだからな」



屋代中学校 中島 凜さん

郷土

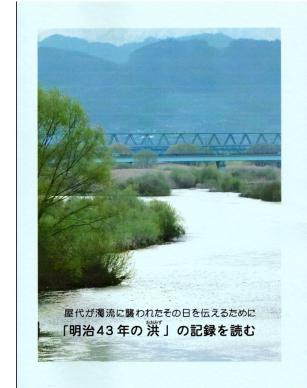
109年前にもあつた大水害
「明治43年の洪」の記録を読むより

千曲市にも大きな爪痕を残した「令和元年東日本台風」。よく『100年に一度の災害』などという形容詞が使用されるが、実際に109年前に起きた千曲川の氾濫について詳細に記した歴史資料が残っている。

千曲市屋代在住の郷土史研究家・鶴沢忠治さんは「明治43年の洪(おおみず)」として語り継がれる明治期最大の水害記録を発掘。当時の埴科郡役所管内

の被害状況を、公文書である『埴科水害誌』『雨宮県(あがた)村誌』などから紐解き、現代のデータと照合した研究成果を一冊の本にまとめた。主に屋代地区を中心構成した内容だが、生々しい証言や、洪水の描写が身につまされる。この千曲地域が如何に千曲川の氾濫と向き合ってきたかがわかる良書である。

本書は自費出版の書籍だが、市内中央図書館などの郷土コーナーにも収蔵されており、閲覧する



屋代西沢書店で販売取扱中(1000円)

屋代高等学校付属中学校(10) 地域商店やデザイナーとのコラボ商品

ここには、屋代高校附属中学校です。今回も、あんずを使った商品を開発・販売しているグループを紹介します。

このグループでは、千曲市のあんずを使ったスイーツを中学生なりに商品化し、各イベントで販売することができます。

千曲市をPRしようと考へ、活動しています。昨年からは千曲市にある「畠野商店」さんとコラボしてパウンドケーキをつくったり、商品のパッケージデザインを越ちひろさんにお願いするなど、さまざまな工夫をしてPRしています。

越ちひろさん(左)との打ち合わせ



YouTubeチャンネル



屋代駅を中心に毎月開催している無料音楽ライブ「まちなか音楽LIFE」では「コロナ禍の今だからこそ踊ろう」というコンセプトの音楽動画を企画。街に元気を取り戻そうと市内各地で撮影を行い、1~2フレーズずつAKB48の「恋するフォーチュンクッキー」のダンスを踊るカットをつないだ動画を完成させた。12月24日からYouTubeチャンネルで公開している。幅広い年齢層の様々な笑顔がつながったビデオ作品に仕上がっている。

チャンネル登録はこちらから



「だるまちゃんと楽しむ 日本の子どものあそび読本」
加古里子著 福音館書店刊 1400円+税

絵本作家として有名な、加古里子(かこさとし)さん。加古さんの作品で好きなものは?と聞かれて、あなたなら何の本を思い浮かべますか?おそらくは出版から五十年以上経つてもなおベストセラーとして愛される「だるまちゃん」シリーズや「からすのパンやさん」シリーズをあげる人が多いのではないかでしょうか?しかし名作は他にもたくさんあります。加古さんはもともと工学博士です。それゆえに『かわ』や『たいふう』に代表される科学絵本を数多く出版されています。2018年5月に慢性腎不全のため九十二歳で死去されていますが、世に残した絵本は幅広く実に600冊を超えていました。

そんな加古さんが晩年に残したこの本は、親しみあるだるまちゃんを登場させ、科学的要素を取り入れた日本の伝統的なあそびを、わかりやすい挿絵とフルカラーで紹介しています。草花を使ったり草原や広場などの自然の中の遊び方や新聞紙を使つた工作、紙ペンさえあればできる簡単なものから手や指だけの占いや手品など、今の子どもたちにとっては少し縁遠くなってしまった遊び方を後世に伝えていきたい。そんな意図が汲み取れる1冊になっています。

コロナ禍においておうち時間も増えました。年末年始でさえ家族であつても行き会える機会は制限され、時間を持て余すこともあります。そもそもかもしれません。そんな時にはこの本に掲載されているあそびで、原点に帰つて楽しんでみるのも良いのではないかでしょうか?

価格1540円(税込)屋代西沢書店ほか書店で発売中。

千曲桜会 楽しい川柳

お題「年始 羽子板 独楽」
選者 宇沢伊十



ついた餅 食べてお腹に 肉が付き
まかせろと 爺が得意の 独楽回し
外遊び 今はゲームで 室内に ひろ子
8Kでも見えぬ今年の 株・景気 義子
なつかしき 羽子板今は 飾り物 豊和
一月は 寺社初詣 欠かさない 順子
しげる

謹賀新年 謹んで新春のご祝詞を申し上げます



◎タイ語で新年のご挨拶は サワディー・ピーマイ
◎ベトナム語では チュックムン・ナムモイ

日本ステンレス精工株式会社
代表取締役 宮下英雄

煙山ハイヤー

Tel(026)275-0555

石合 清

Tel(026)275-0310

株式会社 八光興発

Tel(026)275-0486

有限会社 ひらばやし

代表取締役 平林敬雄

Tel(026)273-1121

代表取締役 フジオカ電機株式会社

Tel(026)271-0310

代表取締役 千曲市桜堂五一二二

Tel(026)273-1507

代表取締役 フレックスジャパン株式会社

Tel(026)271-0536

丸善食品工業株式会社

Tel(026)271-0300

代表取締役 春日靖史

Tel(026)271-0536

株式会社 宮坂総合寝装

Tel(026)271-0233

取締役会長 宮坂修由

Tel(026)271-0233

千曲市稻荷山二二七〇

AC長野パルセイロ 3位で今シーズン終了・J2昇格を逃す



ことぶきアリーナのホームタウン旗

AC長野パルセイロは、J2第3節最終戦で、千曲市出身のFW山崎大輔(2得点)が決勝ゴールを挙げ、2-1で勝利した。しかし、J2昇格を逃す結果となってしまった。

今季は昨秋の台風19号により練習拠点のリバーフロントが使用不可能になり、選手は千曲市サッカー場で練習を行った。また、新型コロナの感染拡大により開幕戦が延期。チームも一時活動自粛を強いられるなど激動の一年となつた。来シーズンこそ夢を叶えてくれることを信じ、千曲市からも変わらぬ声援を送り続けたい。

田前市長の時に市と交わした包括連携協定の具体的な内容について複数の提案を行つた。これまで続けてきた千曲市観光大使事業については、北海道から沖縄までの各地のアウエー会場で千曲市の観光ブースへの人員を確保するなど、PR力を強化させるものとなつてゐる。